

第2回議会報告会質疑応答記録（概要）

平成24年4月24日(火) 午後7時～ 檜川（檜川支所）

委員会報告

Q 市民

- ・ 合併で95億円位が合併特例債として利用できると認識しているが、残金はどの位か、また使用内容と金額について説明を

A 議長

- ・ 23年度末で約58億8000万を使用した。主なものは交流センターであり他にもまちづくりに使用している。
- ・ 建設事業では103億円が上限である。体育館建設も含めて68%の68億円までを予定している。

Q 市民

- ・ 交流センター3Fの連絡通路を休館日の水曜日に開放するにあたり経費がかかるが、利用者を調べて開放するのかどうか309万は無駄な料金ではないか。

A 中原巳年男議員

- ・ 4Fには商工会議所やハローワークがあり当初から市民から強い要望があった。調査はしていないが多くの要望があり対応をしていく。
- ・ 市営駐車場の利用は3Fから上であり利用者はいったん1Fまで下りエレベーターで4Fまで上らなければならず不便であったため利便性や安全対策をはかるために開放していく。

Q 市民

- ・ 鳥獣被害が多く、檜川地区ではサルが特に多い。抜本的な対策はないか。農地ばかりでなく家まで来るので大声で追い払う状況である。家族の安全なども心配している。

A 永田議長

- ・ 新たに人を雇い対策を取っているが温暖化で数も増加している。予算も600万増額で対応している。議員も重要課題ととらえ研修をし対策を研究している。

Q 市民

- ・ 一昨年熊を捕獲して木曽村から檻に入ったらこらしめて他の地域で逃がすようだが、熊を権兵衛峠から川入地籍へ逃がさないようにしてほしい。

A 森川議員

- ・ そのような時は行政へ連絡を。議会へ報告を頂き、対応したい。

Q 市民

- ・ 奈良井の観光案内を5人で行っているが駐車場が満車になり他の駐車場へ案内するが看板がなくてわかりにくいので要望したい。

A 森川議員

- ・ 観光協会や区長会などでまとめて行政へ要望をしてほしい。

意見交換会

Q 市民

- ・ 平沢街並み環境整備事業が2年目になったが今後もよろしくお願ひしたい。
- ・ 檜川地区官行造林の一部は地元へ返してもらったが残100ヘクタールは平成26～28年頃に返していくということだが管理は難しい。作業道もなく、唐松がほとんどである。今は唐松材の価値も低いだが、現状を理解してほしい。
- ・ 国からは買い取るようにと言われているが、市議会で検討し国へ対応して欲しい。

A 森川議員

- ・ 地域で意見をまとめて行政・市議会へ意見をあげて欲しい。
- ・ 議会としても研究していきたい。

Q 市民

- ・ ならい荘の公募の見通しについてはどうなっているのか。
- ・ 建物、特にトイレなど水周りが旧式で観光客も集まりにくい。改修をしてからでないと公募はムリではないかと思うが対応が必要ではないか。

A 森川議員

- ・ 5月に民間に公募が決まれば6月議会にはかられる予定だが、現段階でははっきりしていない。

Q 市民

- ・ 地域が活性化するために支所に予算を付けて欲しい。地域住民が作業できるようにして欲しい。

A 永田議長

- ・ 議会としても行政に対応を求めているが予算の使い方が課題となっている。今後さらに行政と検討していきたい。

Q 市民

- ・ みどり湖の駐車場の利用について、今後の見通しはどうか。

A 青木議員

- ・ 上りが有料化となり料金は1日300円で無人自動化される。上りが75台分（アルピコが管理運営し25年4月スタートの予定）、下りは16台分は無料となる。

Q 市民

- ・ 鰐川のグランドの土手にイノシシが多い。坂に雨集中して土手が崩れてしまう。対策を要望したい。

A 森川議員

- ・ 行政に対応を要望していきたい。

Q 市民

- ・ 上町、権兵衛の駐車場に車イス2台用意してあるが雨が降ると濡れてしまう。屋根などで対応できないか。

A 森川議員

- ・ まず区長と協議をして欲しい。

Q 市民

- ・ ならい荘は地元でアンケートを実施し1 / 2以上の方が存続して欲しいと要望しているが議会としても民間でも存続できるような対応を要望する。
- ・ 議会報告会の結果はホームページだけでなく高齢者などもわかるように紙面でもお願いしたい。

A 永田議長

- ・ できる限り紙面でも報告していきたい。

Q 市民

- ・ 国保、医療費の伸びが高いが心配である。原因を調べて欲しい。

A 青柳議員

- ・ 議員も心配している。今後の対策のためにもしっかり対応をしていきたい。重要な課題なので市民にも情報をしっかりお伝えしたい。